

3年生から後輩へのアドバイス ～総合的な学習の時間～

1月16日(水)6校時の総合的な学習の時間は、1・2年生の生徒に対して、3年生の代表生徒9名が、これから進路を考え決定していくためのアドバイスを話しました。3年生の代表生徒たちは、一人ずつ順番に教壇に立ち、緊張しながらもそれぞれの経験に基づき、自分の言葉で後輩に向けてアドバイスをを行いました。

担任の先生や進路指導の先生から、日頃進路に関するいろいろな話を聞く機会はあると思いますが、先輩生徒から直接話を聞くことで、生徒目線からのより具体的な情報や心構えを理解することができたのではないのでしょうか。

また今回発表した3年生の生徒たちは、緊張しながらも自分の考えをたくさんの人の前で発表することで、自分の進路を決定・実現させるためにがんばったことや学んだことを自己確認できる貴重な機会になったと思います。

(校長 高橋信之)

【3年生からのアドバイスを要約】

【進路についてできるだけ早くから考える】

- ・1年生からできるだけたくさんの学校のオープンキャンパスに参加し、2年生ではその中から絞っていく。行ってみないとその学校の魅力はわからない。
- ・あとで後悔しないためにも、オープンキャンパスや企業見学に積極的に参加し、事前にしっかりと調べる。
- ・自分の夢や進路を、早くから家の人と話し合う。

【部活、ボランティア活動、資格取得に挑戦する】

- ・部活動やボランティア活動などによって得るものがたくさんあった。願書にも自信を持って書くことができるし、面接でも自信を持って答えられる。
- ・いろんなボランティアや検定、資格試験にがんばって挑戦したことが良かった。
- ・自分から行動する。自分から行動しなければ誰も助けてくれないし、何も変わらない。

【授業をしっかりと受ける、遅刻・欠席をしない】

- ・勉強は適当にやってはいけない。授業中に先生の話もしっかりと聞く、授業に集中する。
- ・欠席や遅刻は少ない方がいい。欠席や遅刻が多いと面接のときに聞かれたり受験が制限されたりすることもある。

【3年生の話を聞いた下級生の感想から抜粋】

- ・なかなか聞く機会がないので、とても良い話が聞けてためになりました。
- ・私は検定や資格、ボランティアなど願書に書けることがまだあまりないので、これからたくさん書けるようにしたい。積極的にいろんなことに挑戦したい。
- ・自分もこれから当たり前のことをきちんとして、勉強を頑張る自分の望む進路に進んでいきたいです。
- ・みんな共通して、欠席や遅刻は進学でも就職でも大事なことだと言っていた。私の一番できていないことだから、これからしっかりしていきたい。
- ・高校ですることはすべて進路につながっているんだと、3年生の話を聞いて思いました。